



成美っ子

高岡市立成美小学校
H30年2月9日


大雪の中で～校舎の外と内では～



「授業時間よりもワクワクするみたいです。」と、担任の先生。休み時間になると、グラウンドでは雪が降りしきる中、大勢の子供たちが歓声をあげながら雪遊びを楽しんでいます。子供たちには嬉しい雪ですが、今年の雪の猛威は格別です。保護者の皆様には自宅待機や臨時休校による電話連絡等、ご協力をいただきありがとうございます。

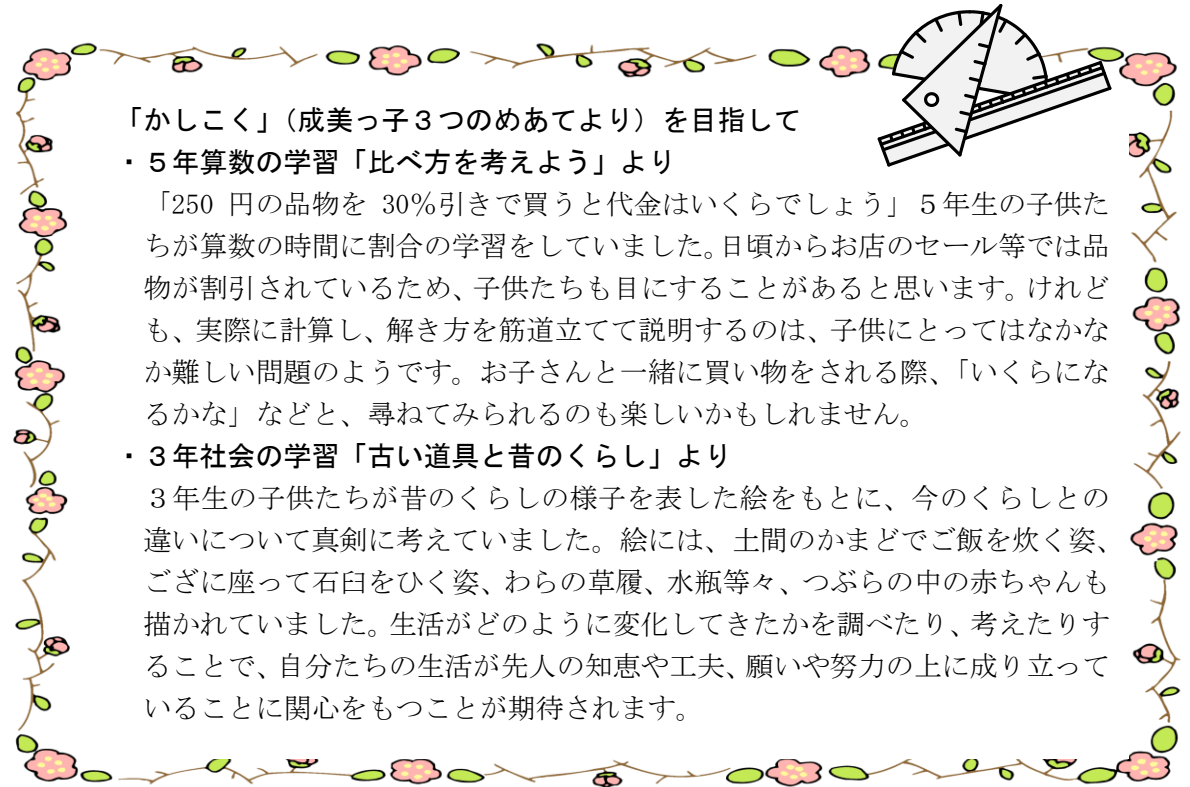
さて校舎の中では、1月から2月にかけて、毎週水曜日の「ロングなかよしタイム」（長い昼休み時間）に、図書委員会の子供たちが「本となかよしミニ集会」を行っています。7日（水）は、1年生（於：生活科ルーム）6年生（於：3階集会室）を対象に開催されました。6年生の集会では、これから小学校の中心となって活躍が期待される5年生が大型絵本「かわいそうなぞう」の読み聞かせとクイズ等を行いました。子供たちが静かに耳を澄ませてお話の世界に浸っている姿を嬉しく思いました。

読書は子供たちの心を豊かにするだけでなく、言語に関する力を伸ばす大切な活動です。新しい学習指導要領がこれからの子供たちに、いっそう必要とする思考力・判断力・表現力の育成にも言語活動の充実は欠かせません。おかげさまで毎月のファミリー読書には、保護者の方々よりご好評をいただいておりますこと、ありがたく思っています。良書との出会いを通して、読書に親しもうとする成美っ子の気持ちが高まるよう願っています。



受賞のお知らせ 「富山県学校給食優良学校」

2月の給食日より及び新聞報道にもありましたように、成美小学校が富山県教育委員会より「平成29年度富山県学校給食優良学校」の表彰を受けました。学校では、山岸栄養教諭や給食調理員をはじめ、給食主任の坂林教諭や給食委員会の子供たちを中心に、年間を通してランチルームでの会食等、様々な企画を行っています。保護者の皆様にも、アイデアレシピの提供や、朝食調査等、子供たちの望ましい食習慣の育成に向けてご協力いただきありがとうございました。



「かしこく」（成美っ子3つのめあてより）を目指して

- ・5年算数の学習「比べ方を考えよう」より
「250円の品物を30%引きで買うと代金はいくらでしょう」5年生の子供たちが算数の時間に割合の学習をしていました。日頃からお店のセール等では品物が割引されているため、子供たちも目にするがあると思います。けれども、実際に計算し、解き方を筋道立てて説明するのは、子供にとってはなかなか難しい問題のようです。お子さんと一緒に買い物をされる際、「いくらになるかな」などと、尋ねてみられるのも楽しいかもしれません。
- ・3年社会の学習「古い道具と昔の暮らし」より
3年生の子供たちが昔のくらしの様子を表した絵をもとに、今のくらしとの違いについて真剣に考えていました。絵には、土間のかまどでご飯を炊く姿、ござに座って石臼をひく姿、わらの草履、水瓶等々、つぶらの中の赤ちゃんも描かれていました。生活がどのように変化してきたかを調べたり、考えたりすることで、自分たちの生活が先人の知恵や工夫、願いや努力の上に成り立っていることに関心をもつことが期待されます。



<炊きたてご飯ランチ・豆つまみ大会>



<本となかよしミニ集会>



<不審者避難訓練>



<ESD富山シンポジウム6年>

1月27日（土）於：富山市体育文化センター

